

# 市民経済委員会委員長報告書

平成26年12月17日

市民経済委員会に付託されました議案2件の審査につきまして、審査の過程における各委員からの討論及び審査結果について、審査経過順にご報告します。

初めに、議案第93号「平成26年度 流山市 国民健康保険 特別会計 補正予算（第2号）」について申し上げます。

本案は、後期高齢者支援金及び介護納付金を減額する一方、退職被保険者等療養給付費を追加するなど、所要の補正を行うもので、既定の歳入歳出予算総額に3千459万6千円を追加し、予算総額を165億3千515万8千円とするものです。

審査の過程における討論として、

1 . 2点要望し、賛成の立場で討論する。

1 後期高齢者の医療費も含めて総合的に考えることについて、国において「プログラム法」では平成27年度に法案を提出し平成29年度から県単位とすることが予定されているが、これに併せて流山市の組織・分掌の見直しを引き続き議論していただくとともに、医療費の抑制について和光市や他の自治体など、具体的な事例をよく研究されたい。

2 医療費の削減のため、統計情報を先取りして、現状を把握し、医療費の削減等の対策を立てていく、「データサイエンティスト」の育成について、「データサイエンス」の勉強会やセミナーに職員を派遣する、あるいは当面は委託するなど手法には特にこだわらないので、先手を打って対策を立てていただきたい。

がありました。採決の結果、

全会一致をもって、可決すべきものと決定しました。

次に、議案第106号「平成26年度 流山市  
国民健康保険 特別会計 補正予算（第3号）」について  
申し上げます。

本案は人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準拠して  
給与改定を行うとともに、この給与改定に伴う所要額及び  
決算的見地により、補正するものです。

審査の過程における討論として、

1. 1点要望し、賛成の立場で討論する。

時間外勤務の増加については、ワークライフバランスの  
観点からも部局長、所属長がリーダーシップを  
発揮していただき、効率のよい朝方に仕事をするための  
職場の風土づくりを醸成していただきたい。

がありました。採決の結果、全会一致をもって、  
可決すべきものと決定しました。

以上で市民経済委員会の委員長報告を終わります。